

学校だより



令和8年8月26日発行

大阪市立長吉東小学校

《2学期が始まりました》

まずは、8月22日に行われましたPTA主催「サマーフェスティバル」について、この紙面をお借りし、お礼申し上げます。準備から片付けまでたくさんの仕事がありましたが、PTA役員・実行委員の皆様と地域の各団体の皆様のご協力をもって無事行うことができました。ありがとうございました。



子どもたちはゲームコーナーで楽しい時を過ごすことができました。また、多くの方に夜空にあがる花火を見ていただくこともできました。大変良かったです。

夏の雰囲気存分に味わえるこの催しは、平成9年（1997年）に始まったと伺っております。コロナウイルス対策で実施を取りやめていた時期もありましたが、来年は30年目を迎えることになります。これからも、この行事が地域の夏の風物詩として続いていくことを願っております。ところが、残念なことに学校近くに駐車する方がいて、近隣にお住いの方にご迷惑が掛かっていたと伺いました。今後もこの花火大会を続けていくためには、地域の皆様からご理解が欠かせません。これからも、マナーを守った鑑賞をよろしくお願いいたします。

さて、長い夏休みが終わりました。皆様のご家庭では、どのような夏を過ごされましたでしょうか。始業式には、日に焼けて少し大きくなった子どもたちが元気に登校してまいりました。夏休みにしかできない体験をして、楽しい思い出がたくさんできたのではない



でしょうか。猛暑がつづく夏休みでした。2学期もまだしばらく暑い日が続きますので、学校では熱中症に気を付けて教育活動を進めていきます。

最後に自然災害への備えについてお伝えいたします。この夏には、熊本の地震や短時間の豪雨による水害など、自然の力のすごさを知らされる出来事がたくさんありました。大阪では9月1日に880万人訓練があります。また、長吉東小学校でも9月8日に防災学習を、9月9日に避難訓練を行います。これを機会に、ご家庭でも災害に備えたお話をいただければと思います。

校長 片岡 幹雄